

平成30年度

若手教員〔初任者〕研修講座（特別支援学校）

第18日

◆ 平成31年2月14日（木）

18日間にわたる若手教員〔初任者〕研修講座（特別支援学校）が最終日を迎えました。飯塚主査による講話「今、伝えたいこと」や、1年間の研修や教育実践を振り返り、「2年次へ向けての目標」の研究協議を行いました。また、初任研担当指導主事や本課の課長から今後の教員生活に向けてのメッセージやエールを送りました。1年間の研修を通して大きく成長した初任者の表情からは、晴れやかな中にも18日間の校外初任研が終わってしまう寂しさと、次年度以降の自分に目を向けた前向きな気持ちが感じられました。



「授業が命、授業で勝負する」「はたらく力を育てる」「子どもの真相・背景を探る」「保護者の思いを受け止める」など、これまでの、教員生活及び行政や管理職としての経験を踏まえ、飯塚主査より講話がありました。受講者は真剣に耳を傾けていました。



研究協議では、1年間共に研修を受けてきた仲間と、活発な意見交換をしながら、「実態把握」「主体的な授業」「保護者との連携」など、2年次に目標としたいことをグループでまとめ発表しました。